

## Contents

### ■ 活動報告&Information

VOC2021女子学生相談会を実施  
全国ダイバーシティネットワークウェブサイトに取り組事例を掲載  
早稲田佐賀高等学校の「キャリア教育×SDGs講座」で講演  
性自認・性的指向 (SOGI) 等課題把握アンケート結果

### ■ インタビュー

スタートアップ研究費を受給してvol.17 (CHANTHASET助教)  
スタートアップ研究費を受給してvol.18 (鳥山 助教)  
アカデミックアシスタント等助成制度を利用してvol.10 (鳥山 助教)  
一時託児サービスを利用してvol.4 (宮尾 准教授)

### ■ Information

ベビーシッター利用の助成拡大と電子化スタート(内閣府)  
2021年4月から一部の特別休暇の有給化  
プラスα保育「託児室せんたん」ご利用案内  
2021年9月「男性の育児参加等に関する説明会」開催

## 活動報告

2021年4月～2021年7月

活動報告 2021年5月15日

### バーチャルオープンキャンパス2021にて 女子学生相談会を実施

バーチャルオープンキャンパス2021のライブ  
イベントとして女子学生向け何でも相談を行  
い、本学学生がご質問等に応えました。



VOCのプログラム

<https://opencampus-mgmt.naist.jp/voc202105/>

詳しくはこちら

<https://www.naist.jp/gender/contents/log/news/voc2021.html>

活動報告 2021年6月16日

### 全国ダイバーシティネットワークウェブサイト 取組事例を掲載

「他機関から学ぶ～テーマ別参考事例」として本学の「アカデミ  
ックアシスタント配置と業務委託費の助成」「雇用期間中いつで  
も育休取得可」の取組が掲載されました。

<https://opened.network/case/p-0055/>

<https://opened.network/case/p-0054/>

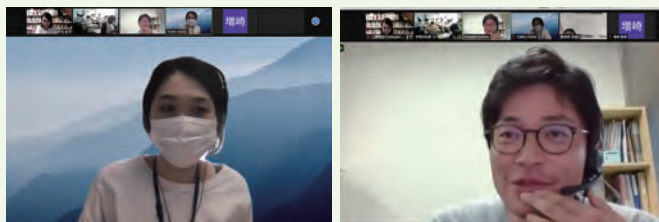


活動報告 2021年7月14日

### 早稲田佐賀高等学校 「キャリア教育×SDGs講座」で講演

佐賀県唐津市に所在する早稲田佐賀高等学校の1年生を対象  
に開催された「キャリア教育×SDGs講座」(Zoom開催)の講師  
を本学教職員が務めました。

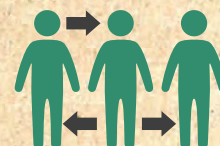
初めに、バイオサイエンス領域環境微生物学研究室の吉田昭  
介特任准教授が、本学の紹介、ご自身の研究紹介、研究するに  
あたって最も大切にしていること等を報告し、次に、物質創成科  
学領域分子複合系科学研究所の藤間祥子准教授が、ご自身の  
研究とこれまでのキャリアについて報告しました。そして、男女  
共同参画室の二階堂祐子UEAがSDGsの目標5「ジェンダー  
平等を実現しよう」に関わって、日本の状況の解説と本学の男  
女共同参画の取組の紹介を行いました。最後に、早稲田佐賀高  
等学校石井誉典先生のコーディネートののもと、生徒たちからの  
質問に答えました。



## 性自認・性的指向 (SOGI) 等課題把握アンケート結果

2021/1/13～2/5に全教職員と学生を対象としてe-learningシステムを使った「性自認・性的指向 (SOGI) 等課題把握アンケート」を実施し、403名(回収率23.2%)より回答を得ました。結果、「年齢」「性自認・性的指向」「民族・人種等」の順で、嘲笑的/差別的言動を受けた経験があるとの回答がありました。また、同性愛を揶揄/侮蔑する発言や性差別的なジョークやマイクロアグレッション等を見聞きした経験があると回答した方も多数ありました。今後、これらの課題に必要な取組を実施して参ります。なお、集計結果の概要は以下よりご覧になれます。

<https://ad-info.naist.jp/sankaku/2021SOGIsurveyresult.pdf>



# Interview

インタビュー

男女共同参画室WEBサイトで連載中

本学で活躍する研究者へのインタビュー  
「それぞれの働き方」

<https://www.naist.jp/gender/contents/message/interview/>

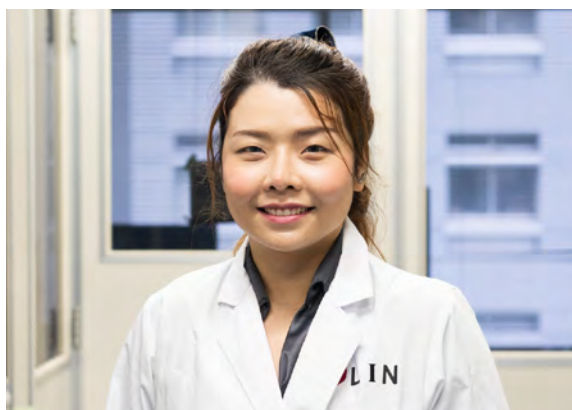
子育てと仕事を両立するために利用できる制度や円滑に研究を立ち上げるための助成を利用した方々へのインタビューです。

スタートアップ研究費を受給して

vol.17

物質創成科学領域 ナノ高分子材料研究室(網代研)

CHANTHASET Nalinthip 助教



## 研究の進展に貢献

着任前は本制度について知りませんでした。男女共同参画室から連絡があって初めて研究費をいただけると知り、サプライズでした。

本研究費は主に実験機器や器具の購入に使いました。もっとも重要な機器は、金属を加工する特注のパンチャーです。それからパンチャーの反応を制御するためのコントローラーも購入させていただきました。その他にもライト、金型、オンライン会議用の機器等も揃えることができました。これらは私が指導をしている博士後期課程の学生の研究の進展にも貢献しました。

この研究費はフレキシブルに使うことのできたのがよかったです。コロナ禍のために複数の研究計画の変更を余儀なくされましたが、科研費や他の研究費よりもずいぶん自由に使うことができたので助かりました。例えば参加予定だった学会がオンラインではなくオンライン開催になったとき、必要な機器を揃えられなかったら、学会に参加することさえできません。使用用途が限定されておらず、また、変更も自由でとても助かりました。

可能なら、支援期間がもうすこし長いともっとよいと思います。今回は、私と一緒に仕事をした博士後期課程の学生が一生懸命に研究に取り組んだこともあって、2年で論文を公刊するまでの成果を出すことができましたが、まとまった成果を出すには時間がかかる場合もあると思うからです。



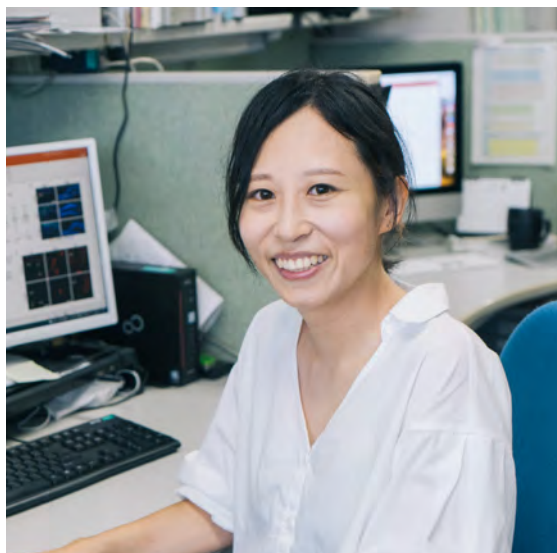
WEBサイト  
「それぞれの働き方」  
vol.24もチェック!

スタートアップ研究費を受給して

vol.18

バイオサイエンス領域 分子情報薬理学研究室(伊東研)

鳥山 真奈美 助教



## 新しい分野に取り組むことができる

私は本学バイオサイエンス領域の伊東研の出身で、夫もかつて本学で助教をしていたため、本制度のことは2019年4月の着任前から知っていました。

もともと伊東研に所属していたときからマウスを使った研究をしていました。動物実験を伴う研究は、初期費用や維持費に膨大な費用がかかるのですが、本研究費により、スムーズに研究を立ち上げることができました。

研究費は、消耗品の購入や動物実験施設の使用料に充てました。薬効を評価するための、あるいは神経細胞を単離するための実験動物、そして神経細胞を培養皿の上で飼うための培地、細胞をガラスに貼り付けるために必要になる試薬、細胞の特性を調べるための抗体などの試薬はどれも高価なのですが、研究費を使って揃えることができました。



また、新たなマウス系統の樹立も行いました。マウスを使った実験の中でも、特に新たなマウス系統の樹立には特に時間とお金がかかります。しかも樹立の成功が保証されているわけではないですから、すごくハードルが高い研究ですが、本研究費に背中を押してもらえたお陰で、チャレンジさせていただくことができました。おかげさまで、免疫、発生、老化、神経科学など、これまで点であったそれぞれの研究が線になりつつあり、新しい分野に取り組むことができています。

本制度の改善点は思い当たりません。2年もサポートしていただける手厚い研究費のおかげで、本学での研究をうまくスタートさせ、流れに乗ることができたことに感謝しています。



WEBサイト  
「それぞれの働き方」  
vol.25もチェック!

アカデミックアシスタント等助成制度を利用して

## vol.10 バイオサイエンス領域 分子情報薬理学研究室(伊東研) 鳥山 真奈美 助教 (アシスタント村山千恵さん)

### 実験を止めることなく進めることができる

昨日(2021年7月15日)、生駒市に大雨警報が発令され小学校が休校になったため、低学年の子どもを自宅に置いていくわけにもいかず大学に出てこれませんでした。また、先月は子どもが相次いで病気(ノロウイルス)にかかり、合わせて1週間程度、休まないといけないことがありました。これらは一例で、予定していた実験が急遽できなくなることがとにかく頻繁に起こります。終日の休みでなくとも、保育園や小学校から、体調不良やケガによる送迎要請(早退)の連絡があることも度々あります。我が家は夫が単身赴任中で、不測の事態に対処するのは私のみですから、負担はどうしても大きくなります。こういった予測できない事態のとき、アカデミックアシスタントの方がいてくだされば、自宅から大学にメール連絡をするだけで実験を進めていただけるので助かっています。



WEBサイト  
「それぞれの働き方」  
vol.25もチェック!

私が取り組んでいるマウスを使った実験では、1ヶ月くらい連続して注射で薬剤を投与したり、毎日機器を使ってマウスの健康状態を調べる必要があります。もし途中で一日だけでも薬剤を打てなかったとなると、それまでの作業が無駄になり、実験中止になってしまいます。小さい子どもがいると往々にして大学に出て来れない事態が発生しやすいですが、アカデミックアシスタントの方がいてくださることで、実験が止まることはありません。大変感謝しています。

一時託児サービスを利用して

## vol.4 データ駆動型サイエンス創造センター データ駆動型化学研究室 宮尾 知幸 准教授

### 子どもが毎回機嫌よく過ごせる

オープンキャンパスの前に一時託児サービスの全学案内メールを受け取ったことがきっかけでこの制度を知りました。初めて利用したのは約3年前で、子どもが1歳のときでした。当時、妻は会社勤めをしていなかったため、平日は一日子どもの世話をしていたのですが、ずっと子どもと一緒にいるのは大変ですね。それで、土日は私が主となって子どもの面倒をみていました。オープンキャンパスは土日開催ですが、教職員や学生対象に一時託児サービスがあるということで、それなら利用させてもらえればと思って利用しました。利用させてもらった日の子どもは楽しそうでした。当時は保育園には行っていませんでしたが、他の子どもと遊ぶのが好きなので、毎回機嫌よく過ごしていました。



WEBサイト  
「それぞれの働き方」  
vol.26もチェック!

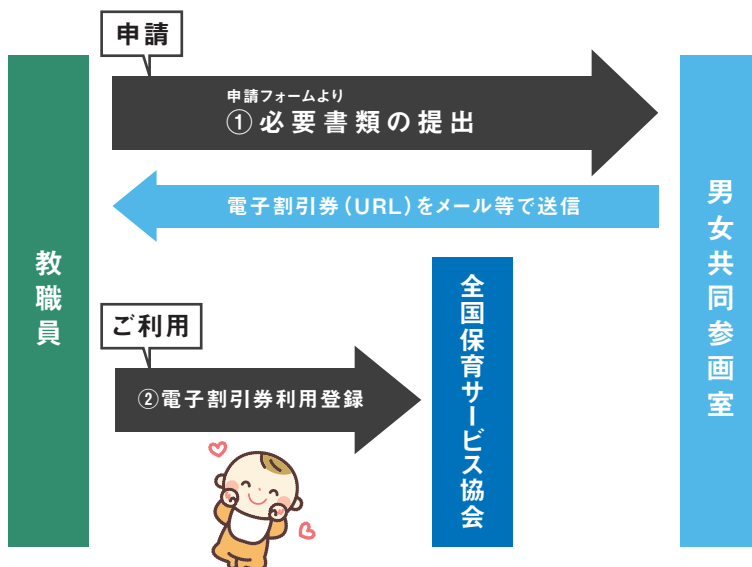
## 1 ベビーシッター利用の助成拡大と電子化スタート(内閣府)

2021年4月より、内閣府のベビーシッター割引券を活用すると一日の利用料金から4,400円の割引が受けられます(従来の2,200円から倍増)。また、Covid-19による休園休校の場合は1日あたり11,000円の割引が受けられます。7月より割引券が電子化され、より便利になりました。いざという時のために、ぜひ事前登録を!

### 電子割引券利用方法

(以下のいずれか)

- ・スマホ側でベビーシッター提示QRコード読取り認証
- ・スマホ側でベビーシッター会社ID入力
- ・ベビーシッター会社の管理者サイトより利用登録



## 2 一部の特別休暇が有給化

2021年4月より、有期契約職員、無期契約職員及び教育研究系有期契約職員の方々を対象に、以下の特別休暇が有給化されています。ご不明な点があれば管理部人事課職員係にお問い合わせください。

- ドナー休暇
- 病気休暇
- 保育休暇
- 子の看護休暇
- 介護休暇



## 3 プラスα保育「託児室せんたん」をご利用ください

一時託児の場として、また、お子さんとのリフレッシュの場としてご利用ください。託児室の予約/利用状況はウェブ上で確認できます [学内限定]。

託児室せんたん予約状況

sankaku-jimu@ad.naist.jp

今日 2021年7月

日	27	28	29
午後1時予約 [一時滞]			
	4	5	6



## 4 「男性の育児参加等に関する説明会」開催

本学の育児支援制度に関する詳しい内容や、育児休業経験者の体験談(第1回は職員、第2回は教員)を聞くことのできる説明会です。

- ◆対象者  
全教職員
- ◆開催場所  
学際融合領域棟2号館1階 研修ホール
- ◆開催日時  
[第1回] 2021年9月2日(木) 15:00-16:00  
[第2回] 2021年9月6日(月) 15:00-16:00
- ◆参加方法



下記申込フォームからお申込み下さい(オンライン参加可)  
<https://www.naist.jp/gender/contents/support/summary/20210902.html>

申し込みフォーム



【問い合わせ】  
 管理部人事課人事企画係  
 男女共同参画室

